

製品番号 :	マグナ 55	ページ :	1/9
更新日 :	2016-05-04	最終改訂日 :	2019-07-02
製品番号 :		SDS-ID :	GB-EN/3.0

第 1 章 : 製品および会社情報

1.1. 製品情報

製品名 : マグナ 55

1.2. 物質または混合物に関する用途

用途 : ガス溶接材料

1.3. 安全データシートの提供者の詳細

提供者 : EU 輸入者

-

-

製造者 : ITW PP & F Korea Limited.
13th Fl., Unit B, PAX Tower
609 Eonju-ro, Gangnam-gu
Seoul, Korea 06108
Tel: +82-2-2088-3560
Fax: +82-2-513-3567
magna@magnagroup.com
www.magnagroup.com

日本国内 輸入元 : 株式会社エクシード
テクニカルカスタマーセンター
[TEL: 046-286-5855](tel:046-286-5855) FAX: 046-286-5857
神奈川県愛甲郡愛川町中津 3503-8 番地

1.4. 緊急時の電話番号

緊急時の連絡先 : 緊急時は救命センターの緊急番号で医師/救命士を呼んでください。

第 2 章 : 危険有害性の要約

2.1. 物質または混合物の分類 (GHS 分類)

CLP : 製品は分類されていません。

2.2. ラベル要素

固体金属および合金は、人間の健康に危険を及ぼすものでなければ危険有害性ラベルを必要としません。それらが置かれている形での人間の健康や環境に危険を及ぼす市場でラベルに表示されるはずの情報が表示されます。

安全データシートはご要望に応じて提供します。

安全データシート

製品番号 : マグナ 55 ページ : 2/9
更新日 : 2016-05-04 最終改訂日 : 2019-07-02
製品番号 : SDS-ID : GB-EN/3.0

2.3. その他の危険

その他 : 融点以上に加熱すると金属酸化物が放出され、これが吸入による金属ヒューム熱の原因になることがあります。症状は震え、発熱、倦怠感、筋肉痛です。

第 3 章 : 組成、成分情報 PIR 法分類

3.2. 混合物

製品に含まれるもの : 金属

CLP :

% :	CAS-No. :	EC No. :	REACH Reg. No. :	化学名 :	危険有害性の分類	参照 :
60-90	7429-90-5	231-072-3	01-2119529243-45XXXX	アルミニウム	水反応可燃性化学品 2 ; H261 自然発火固体 1 ; H250	T
5-10	7440-21-3	231-130-8	01-2119535442-45XXXX	シリコン	-	#
0-1	7440-50-8	231-159-6	01-2119480154-42XXXX	銅	-	#
0-1	7439-95-4	231-104-6	01-2119537203-49XXXX	マグネシウム	水反応可燃性化学品 2 ; H260 自然発火固体 1 ; H250	T
0-1	7439-96-5	231-105-1	01-2119449803-34XXXX	マンガン	-	#
0-1	7440-66-6	231-175-3	01-2129467174-37XXXX	ジルコニウム	急性水生毒性 1 ; H400 慢性水生毒性 1 ; H410	

参照 : # : その物質はばく露限度が割り当てられている。
T : 調和分類および試験によって示された 1 つ以上の物理的危険性を持たない形で物質が販売されている場合、その物質が特定の物理的危険性を示さないことが示されている。

参考文献 : すべての危険有害性報告書の全文は、第 16 章に記載されています。

安全データシート

製品番号：	マグナ 55	ページ：	3/9
更新日：	2016-05-04	最終改訂日：	2019-07-02
製品番号：		SDS-ID：	GB-EN/3.0

第 4 章：応急処置

4.1. 応急手当処置の説明

<u>吸入：</u>	溶接ヒュームを吸入した場合は新鮮な空気のある場所へ速やかに移動して呼吸しやすい姿勢で休息させること。持続的に喉の痛みや咳の症状が続く場合は医師の診断を受けてください。
<u>皮膚に付着した場合：</u>	水で十分衣服や肌を洗い流し、症状がひどい場合は病院へ行ってください。
<u>目に入った場合：</u>	目を擦らず十分に水で洗う。症状がひどい場合は病院で診察を受けて下さい。

4.2. 重要な兆候と結果、急性と後発性

<u>症状/影響：</u>	健康への影響と症状に関するより詳細な情報については第 11 章をご覧ください。
---------------	---

4.3. 即時の治療と処置の必要性

<u>治療/処置：</u>	対症的処置をすること。
---------------	-------------

第 5 章：火災時の処置

5.1. 消化剤

<u>消化剤：</u>	周囲の材料に適切な消化媒体を使用してください。
-------------	-------------------------

5.2. 物質または混合から生じる特別な危険物

<u>特定の危険：</u>	火災の間に健康を害する危険なガスが発生する可能性がある。
---------------	------------------------------

5.3. 消防士へのアドバイス：

<u>消防士用の保護具：</u>	消火用呼吸器保護具の選択：職場に表示されている一般的な火災予防措置に従うこと。
------------------	---

第 6 章：漏出時の措置

6.1. 個人的な注意事項、保護具、緊急時の対処法

<u>個人的な予防措置：</u>	この安全データシートに記載されている安全な取り扱いの為の予防措置に従って下さい。
------------------	--

6.2. 環境予防措置

<u>環境予防措置：</u>	商品は自然に破棄するのではなく、収集し地域の条例に沿って処理をすべきである。
----------------	--

安全データシート

製品番号 : マグナ 55 ページ : 4/9
更新日 : 2016-05-04 最終改訂日 : 2019-07-02
製品番号 : SDS-ID : GB-EN/3.0

6.3. 材料の格納方法及び浄化方法

浄化方法 : 該当しない。

6.4. 他の章の参照

参照 : 個人保護については第 8 章を参照してください。
廃棄処理の方法について第 13 章を参照して下さい。

第 7 章 : 取り扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取扱いに関する注意

安全な取扱いのアドバイス : 溶接時 : ヒュームを吸入しないこと。化学的衛生習慣を遵守すること。

技術的な処置 : 特別な予防措置なし。

技術的な注意事項 : 溶接時 : 機械的な換気が必要な場合があります。

7.2. 安全な保管のための条件 (非適合性を含む)

安全に保管するための 特に注意事項はありません。

技術的対策 :

保管状態 : 密閉容器に入れ、乾燥した場所で保管してください。

7.3. 特定用途

特定の用途 : 該当事項はありません。

第 8 章 : 露出管理 / 個人保護

8.1. 制御パラメーター

職業上の露出時間限度 :

CAS-No. :	化学名	As :	暴露限界値	タイプ	追加情報	参照
7429-90-5	アルミニウム金属、 吸入性粉塵	-	4 mg/m ³	TWA	-	EH40
7429-90-5	アルミニウム金属、 吸入性粉塵	-	10 mg/m ³	TWA	-	EH40
7440-21-3	ケイ素、吸入性粉塵	-	4 mg/m ³	TWA	-	EH40
7440-21-3	ケイ素、吸入性粉塵	-	10 mg/m ³	TWA	-	EH40
7439-96-5	マンガン及び無機化合物	Mn	0.5 mg/m ³	TWA	-	EH40
7440-50-8	銅、粉塵、ミスト	Cu	1 mg/m ³	TWA	-	EH40
-	-	-	2 mg/m ³	STEL	15min	
7440-50-8	銅、ヒューム	-	0.2 mg/m ³	TWA	-	EH40

安全データシート

製品番号：	マグナ 55	ページ：	5/9
更新日：	2016-05-04	最終改訂日：	2019-07-02
製品番号：		SDS-ID：	GB-EN/3.0

8.2. 露出制御

技術的な対策：

溶接時：十分な換気を行うこと。職業暴露 粉塵やヒュームの吸入の危険性を最小限にすること。

個人保護：

個人用保護具は、CEN 規格に基づき、個人用保護具の供給元と協議の上、選択する必要があります。

溶接を行う場合。目、皮膚、呼吸器系を保護するために特別な溶接装置を使用する。

衛生対策：

取扱い後は手を洗うこと。汚染された衣服を交換すること。

環境暴露防止対策：

なし。

第 9 章：物理的及び化学的特性

9.1. 基本的、物理的な化学特性に関する情報

<u>外観：</u>	溶接用ロッド
<u>色：</u>	アルミニウム色
<u>におい：</u>	なし
<u>融点 / 凝固点：</u>	573°C
<u>引火点：</u>	なし
<u>引火性（固体、気体）：</u>	なし
<u>相対密度：</u>	なし
<u>溶解性：</u>	水に不溶

9.2. その他の情報

<u>その他のデータ</u>	なし
----------------	----

第 10 章：安定性及び反応性

10.1. 反応性

<u>反応性：</u>	反応なし
-------------	------

10.2. 化学安定性

<u>安定性：</u>	常温温度と推奨する使用法の下では安定している。
-------------	-------------------------

10.3. 危険有害な反応性

<u>危険有害な反応：</u>	反応なし
-----------------	------

10.4. 避けるべき条件

<u>避けるべき条件：</u>	特になし
-----------------	------

安全データシート

製品番号：	マグナ 55	ページ：	6/9
更新日：	2016-05-04	最終改訂日：	2019-07-02
製品番号：		SDS-ID：	GB-EN/3.0

10.5. 混触禁止物質

混触禁止物質： 酸との接触は避けてください。

10.6. 危険有害な分解生成物

危険有害な分解生成物： 通常の状態であれば特になし。

第 11 章：有害性情報

11.1. 毒物影響に関する情報

急性毒性（口頭）：	有効なデータに基づきその分類基準にはなし
急性毒性（皮膚）：	有効なデータに基づきその分類基準にはなし
急性毒性（吸入）：	有効なデータに基づきその分類基準にはなし
皮膚腐食性/刺激性：	有効なデータに基づきその分類基準にはなし
深刻な眼の損傷/刺激性：	有効なデータに基づきその分類基準にはなし
呼吸器または皮膚増感：	有効なデータに基づきその分類基準にはなし
生殖細胞変異原性：	有効なデータに基づきその分類基準にはなし
発がん性：	有効なデータに基づきその分類基準にはなし
生殖毒性：	有効なデータに基づきその分類基準にはなし
STOT - 単回暴露：	有効なデータに基づきその分類基準にはなし
STOT - 反復暴露：	有効なデータに基づきその分類基準にはなし
誤嚥の危険：	有効なデータに基づきその分類基準にはなし
吸入：	融点以上に加熱すると金属酸化物が放出され、これが吸入による金属ヒューム熱の原因になることがあります。症状は震え、発熱、倦怠感、筋肉痛です。
皮膚に付着した場合：	長時間または繰り返し接触すると刺激を引き起こすことがあります。
目に入った場合：	溶接するとき：刺激性であり、発赤および痛みを引き起こすことがある。
摂取：	製品の形態により、可能性は低いです。
特有の影響：	溶接ヒュームに長時間または繰り返しさらされると、肺および呼吸器系に損傷を与える可能性があります。

安全データシート

製品番号：	マグナ 55	ページ：	7/9
更新日：	2016-05-04	最終改訂日：	2019-07-02
製品番号：		SDS-ID：	GB-EN/3.0

第 12 章：生態学的情報

12.1. 毒性

生態毒性： 環境に対する危険性があると考えられていません。

12.2. 残留性および分解性

分解性： 本製品は、生分解性のない無機化合物のみから構成されています。

12.3. 生物内蓄積性

生物内蓄積性： 蓄積に関するデータはありません。

12.4. 土壌中での移動性

移動性： データはありません。

12.5. PBT および vPvB 評価結果

PBT / vPvB： 該当事項はありません。

12.6. その他の有害事象

その他の有害事象： 特になし

第 13 章：廃棄上の注意

13.1. 廃棄物処理方法

廃棄物および残滓は、地方自治体の要求に従って処分してください。廃棄物は有害廃棄物に分類されます。

残渣物からの廃棄物： EWC-code: 12 01 13

第 14 章：輸送情報

本製品は IMDG コード、IATA-DGR、ADR/RID で危険物として規制されていない。

14.1. UN 番号

UN-No： 規制対象外です。

14.2. UN 輸送名

輸送名： 規制対象外です。

14.3. 輸送の危険性クラス

クラス： 規制対象外です。

14.4. 梱包グループ

PG： 規制対象外です。

安全データシート

製品番号 :	マグナ 55	ページ :	8/9
更新日 :	2016-05-04	最終改訂日 :	2019-07-02
製品番号 :		SDS-ID :	GB-EN/3.0

14.5. 環境危険

海洋汚染物質 : 規制対象外です。

環境負荷物質 : 規制対象外です。

14.6. ユーザーへの特別な注意事項

特別な注意事項 : 規制対象外です。

14.7. MARPOL 附属書 II および IBC コードに従った積荷輸送

積荷輸送 : 規制対象外です。

第 15 章 : 規制情報

15.1. 物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規制/法律

国内規制 : 2006 年 12 月 18 日付欧州議会及び理事会規則 (EC) No 1907/2006
2006 年 12 月 18 日の欧州議会および理事会における化学物質の登録、
評価、認可および制限 (REACH) に関する規則第 1907/2006 号。
化学物質の登録、評価、認可および制限 (REACH)、欧州化学物質庁の設立に
関する 2006 年 12 月 18 日の欧州議会および理事会規則 (EC) No 1907/2006。
指令 1999/45/EC を改正し、理事会規則 (EEC) No. 793/93 および欧州委員会
規則を廃止する。
793/93 および欧州委員会規則 (EC) No 1488/94、ならびに欧州理事会指令
76/769/EEC および欧州委員会規則 No 1488/94 を廃止し、欧州化学品庁を
設立する。
76/769/EEC および欧州委員会指令 91/155/EEC、93/67/EEC、93/105/EC お
よび 2000/21/EC を廃止する。
2000/21/EC、およびその改正。
2008 年 12 月 16 日の欧州議会および理事会の規則 (EC) No 1272/2008
は、分類、表示、およびラベル付けに関するものです。
物質および混合物の分類、表示および包装に関する 2008 年 12 月 16 日付
欧州議会および理事会規則 (EC) No. 1272/2008。
指令 67/548/EEC および 1999/45/EC を修正・廃止し、
指令 (EC) No 1272/2008 を改正する。
Regulation (EC) No 1907/2006 を改正するものである。
健康に有害な物質の管理規則 2002 (S. I 2002 No. 2677) を改正したもの。
EH40/2005、2005 年職場暴露限界値、およびその改正。
廃棄物リスト (イングランド) (改正) 規則 2005 年。(SI 2005 No. 895)。

15.2. 化学物質安全性評価

CSA 状況 : 情報なし

安全データシート

製品番号 :	マグナ 55	ページ :	9/9
更新日 :	2016-05-04	最終改訂日 :	2019-07-02
製品番号 :		SDS-ID :	GB-EN/3.0

第 16 章 : その他の情報

使用者は、適切な作業手順を指示され、この説明書の内容を熟知している必要があります。

以下の項目には、改訂または新規の記述が含まれています :

Magna Welding Alloys
13th Fl., Unit B, PAX Tower,
609, Eonju-Ro, Gangnam-Gu, Korea 06108
Tel : +82-2-2088-3560
Fax : +82-2-513-3567
Web site : www.magnagroup.com

Magna 商標は、ITW inc. の著作権であり、ITW PP & F Korea Limited のライセンスに基づき使用されています。

安全データシートで vPvB = 非常に難分解性で、非常に生態蓄積性が高い
使用される略語と頭字語 : PBT = Persistent, Bioaccumulative and Toxic.
(難分解性、生体蓄積性、毒性)

H ステートメントの文言 :

H250	空気に触れると自然発火する。
H260	水と接触すると、自然発火することがあり、可燃性ガスを放出する。
H261	水と接触すると引火性ガスを放出する。
H400	水生生物に非常に強い毒性。
H410	長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性。

このデータシートに記載されている情報は、当社の現在のデータを表しており、製品が所定の条件下で、パッケージ及び技術指導資料で指定された用途に従って使用される限り、信頼できるものです。本製品を他の製品と組み合わせて使用する場合、または他のプロセスと組み合わせて使用する場合は、使用者の責任で行ってください。

DHI-Environment and Toxicology, Ager Allé 5, DK-2970 Hersholm, Denmark で作成されました。
www.dhigroup.com

第 17 章 : 翻訳内容について

日本国内輸入元 株式会社エクシードにより ITW PP & F Korea Limited が発行する英文 SDS を日本語に本翻訳した正式な SDS です。